

★保護者の方と一緒に、家電リサイクルについてインターネットサイトなどを検索し答を導き出してください。
 間違っている問題はありませんが、一度家電リサイクル工場にお越しいただくことでより詳しく楽しく学んでいただくことができます。各地のリサイクルプラントは、当社ホームページのリサイクルプラントマップ
 (https://www.krsc.co.jp/system/recycling_law/)、または一般社団法人家電製品協会のホームページ
 (https://www.aeha.or.jp/action_of_recycling/plant/) にてご確認ください。

★進め方のポイント

KRSC での作業改善をクイズにしています。写真を見て回答を導き出してください。

どんなことをすれば作業が楽になるか、働く人の目線で考えることによって例にあげたものとは別の答えが出てくる
 ことがあるかもしれません。

◆2005 年までは本社工場でブラウン管式テレビの解体を行っていましたが、あることが理由で三重県伊賀市にテレビ専用の第二工場を建てました。そのあることとは何でしょうか。正しいと思うものをえらびましょう。



・昔のブラウン管テレビ解体



・第二工場での
ブラウン管テレビの解体

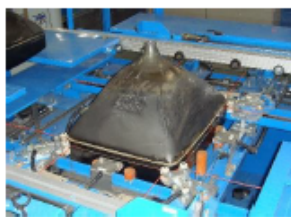
- ① 冷蔵庫やエアコンなど、他の家電製品でいっぱいになったから。
- ② アナログ放送の停止が決まっていたから。
- ③ 勝手にする人が増えたから。

ヒント：当時、ブラウン管式のテレビが見れなくなるため、買い替えが増えると分かっていたのです。

答え ()

ヒント：ブラウン管式テレビでの視聴ができなくなるとの事で、買い替えした家庭が増えてその買い替えの時に「エコポイント」で冷蔵庫やエアコンなどの省エネ家電が安く買えるようになりました。

◆ブラウン管式テレビには、画面部分をパネルガラスといい、背面部分の鉛という物質がふくまれているガラスをファンネルガラスといいます。下の写真は、2つのガラスを分けている様子ですが、あることをして分けています。それはいったいどれでしょうか。



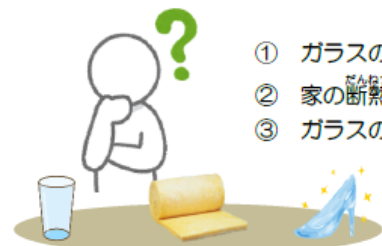
- ① パネルガラスとファンネルガラスの間にピアノ線でギュッとしげると、2つが分かれる。
- ② パネルガラスとファンネルガラスの間を、のこぎりで切る。
- ③ パネルガラスとファンネルガラスの間に熱線を当てて、熱くなったところを水で冷やして軽くたたくと分けることができる。

ヒント：ガラスを分ける時は、できるだけ破片や粉が出ないようにします。

答え ()

ヒント：ブラウン管同志は接着されているのですが、熱を加えると膨張し冷却すると収縮することで接着がはがれやすくなるのです。

◆ファンネルガラスには鉛という物質がふくまれているので、別の工場で溶かしてガラスと鉛に分けられます。では、混ざり物のないパネルガラスはどんなものに生まれかわるのでしょうか。



- ① ガラスのコップ
- ② 家の断熱材（グラスウール）
- ③ ガラスのくつ

ヒント：残念ながらガラスはガラス製品に生まれかわることができません。その代わり、粉にすることでいろんな用途に使えるのです。

答え ()
 ※回答はホームページを確認してね。

ヒント：今は世界中のどこにもブラウン管式テレビを作っている工場はありません。そのため、しっかり分けることで同じガラス製品にならなくても、リサイクルする方法がたくさんあるのです。